

「平和大使長崎派遣」帰庁報告会 平和パネル・ポスター展

市内中学生22名を原爆投下の地である長崎市へ「平和大使」として派遣し、長崎市で体験したことや感じたこと、学んだことを一人ひとり報告する帰庁報告会を以下のとおり開催します。

- 日 時 令和5年8月10日(木) 14時～14時30分
- 会場 松戸市役所新館7階 大会議室

平和大使長崎派遣事業

21世紀を担う市内中学生を原爆投下の地である長崎市に「平和大使」として派遣するもので、戦争の悲惨さ、核兵器の恐ろしさ、平和の尊さを学び、戦争や核兵器の無い平和な未来を築こうという心を育ててもらうことを目的に実施しています。

そのなかで、青少年ピースフォーラムに参加し、全国の同世代の人たちと平和学習などを通して、被爆の実相と平和の尊さを学びます。また、平和祈念式典に参列することにより、原爆犠牲者のご冥福と世界の恒久平和を祈り、黙とうを捧げています。

本事業は平成20年度から実施しており今年度は14回目の派遣となります。

- 派遣期間 令和5年8月7日(月)から10日(木)〔3泊4日〕
- 対象者 市内中学生
- 派遣人数 22名 ※申込者20校(公立18校、私立2校)46名の中から抽選で決定
- スケジュール
7月17日(祝) 結団式及び第1回オリエンテーション
7月30日(日) 第2回オリエンテーション
8月7日(月) 長崎市へ出発
8月8日(火) ・平和案内人による被爆建造物巡り
・青少年ピースフォーラム参加(被爆体験講話、平和学習、こぢんまりフィールドワーク)
8月9日(水) ・平和祈念式典参列
・青少年ピースフォーラム参加(平和学習)
8月10日(木) 帰庁報告会

〈参考〉



令和5年度任命証交付



令和5年度平和大使長崎派遣結団式

以下、令和4年度の画像



平和案内人による被爆建造物巡り



平和祈念式典参列



ピースフォーラム（平和学習）



帰庁報告会

●平和パネル・ポスター展

広島平和記念資料館から借用した「広島・長崎原爆被災パネル」や松戸市原爆被爆者の会から寄贈された「原爆パネル」、松戸市の戦災状況などを紹介することで、未来を担う子どもたちをはじめ広く市民に、平和について考える機会となればと考えています。

期間 令和5年8月15日（火）まで

※平日のみ

時間 8時30分～17時

会場 松戸市役所1階 連絡通路

- 展示**
- ・原爆パネル
 - ・広島に投下された原子爆弾（リトルボーイ）、長崎に投下された原子爆弾（ファットマン）実物大ポスター
 - ・サダコと折り鶴ポスター
 - ・ユニセフの活動
 - ・市出身知覧特攻隊員遺書 など



【本件に関する問い合わせ先】

〒271-8588 千葉県松戸市根本387-5

松戸市総務部総務課 ☎047-366-7305

FAX 047-363-3200 ✉ mcsoumu@city.matsudo.chiba.jp

松戸市世界平和都市宣言事業

参加無料

平和パネル・ポスター展

文化ホール 市民ギャラリー3 (松戸市松戸1307-1 松戸ビルディング4階)

2023年 7/22 (土) ▶ 7/30 (日)

10時~16時 ※月曜は除く

市庁舎1階連絡通路

8/1 (火) ▶ 8/15 (火)

8時30分~17時 ※土・日曜、祝日は除く

オンライン版

7月中旬~
松戸市HPにて公開



「核兵器の廃絶」と「世界の恒久平和」、それは人類共通の願いです。わが国は唯一の被爆国として、戦争の恐ろしさと、平和の尊さを全世界の人々に訴えていかななくてはなりません。

松戸市では、昭和60年3月4日に世界平和都市宣言を行って以来、様々な平和事業を実施してまいりました。今年には戦後78年目を迎えます。今こそ、世代を問わず平和への願いを分かち合い、若い世代へ平和の大切さを伝えていきたいという思いを胸に、「平和パネル・ポスター展」を開催します。



展示物

※展示物に変更になる可能性があります

- 広島・長崎の原爆写真パネル
- 戦中・戦後の物品
- 松戸市出身知覧特攻隊員遺書パネル
- 広島・長崎に投下された原子爆弾 (リトルボーイ・ファットマン) 実物大ポスター
- 被爆瓦
- 他

お問い合わせ 松戸市役所総務部総務課 TEL047-366-7305